

KDS NEWS dosokai

www.kds-doso.net

no.
171
2008
Autumn

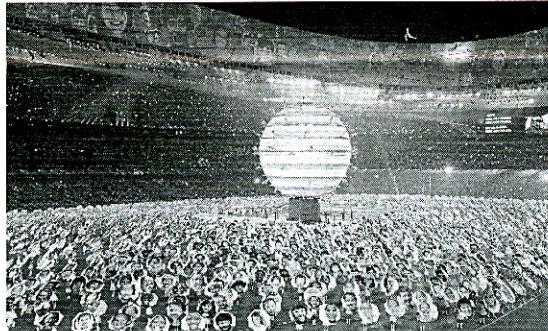
●2008年10月1日発行 第171号

●発行所／桑沢デザイン研究所同窓会

●〒150-0041 東京都渋谷区神南1-4-17 同窓会事務局 電話 03-3462-4029 FAX 03-3462-4090

北京オリンピック開会式に「Merry」が咲いた! 水谷孝次さんが撮った世界中の子供たちの笑顔が採用される

8月8日、北京オリンピックの開会式に、子どもたちの笑顔が広がりました。午後9時（日本時間午後10時）すぎ、テーマ曲が流れると、白い衣装の女性たちが一斉に傘を開き、プリントされた世界各地の子どもたちの笑顔の写真を掲げ、会場最上段の壁面にもぐるりと一周、笑顔が映し出されました。五輪のスローガン「一つの世界、一つの夢」を表現しました。多くはアートディレクター水谷孝次さん（2部50GD2）が23カ国を回って撮影したものです。笑顔の写真は、05年の愛知万博に続く採用で、水谷さんは愛・地球広場にあった巨大な屋外画面に会期中、世界の人々の笑顔を映し出しました。将来の夢を語ってもらい笑顔の写真を撮る「メリープロジェクト」と題する企画の一環です。



水谷さんは昨年末、北京五輪開会式の総監督を務める映画監督、張芸謀（チャン・イーモウ）さんが世界の子どもの写真を使いつがっていることを知り訪中。張監督らに会って「子どもの笑顔ならここにある」と提案し、採用が決まったそうです。さっそく日本人155人を含む写真1,644人分を送りましたが、その写真がどう使われるか



当日まで秘密だったそうです。

「万博、五輪と大きなイベントの橋渡しができたのはうれしい」と水谷さん。万博と五輪を笑顔でつなぐかたちになりました。なお、このオリンピックの会期にあわせ、8月8日から31日まで、東京・六本木ヒルズで“世界に、MERRYな花を咲かせよう！”をテーマに「Merry Garden!」を開催、こちらも笑顔が満開でした。